



富士見丘だより

No.9 令和4年1月11日
昭島市立富士見丘小学校
校長 稲垣 達也

輝かしき新春を迎え、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

今年の干支“癸卯（みずのと）”は、「今までの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍する年」と言われています。「癸」は静かで温かい大地を潤す恵みの水を表し、十干の最後にあたるため、生命の終わり新たな生命の成長という意味を持っています。また「卯」は穏やかなウサギの様子から安全、温和の意味を持ちます。

去年は、新型コロナウイルス感染症の断続的な流行に加え、ウクライナへの傲慢な残虐で侵略行為により、世界中が翻弄され続けました。

この未曾有の危機を乗り越え、学校では初等教育の原点に立ち戻り、飛躍と向上の一年とし、新たな価値創造の歩みを着実に進めて参ります。



「ありがとう」と「おかげさま」で暮らしたい

盲亀浮木のたとえ 『仏説譬喻経』より

ある時、釈迦が、阿難（あなん）という弟子に、「そなたは人間に生まれたことをどのように思っているか」と尋ねた。

「大変、喜んでおります」と、阿難が答えると、釈迦は、次のような話をしている。

「果てしなく広がる海の底に、目の見えない亀がいる。その盲亀が、百年に一度、海面に顔を出すのだ。広い海には、一本の丸太ん棒が浮いている。丸太ん棒の真ん中には小さな穴がある。その丸太ん棒は、風のまにまに、西へ東へ、南へ北へと漂っているのだ。

阿難よ。百年に一度、浮かび上がるこの亀が、浮かび上がった拍子に、丸太ん棒の穴に、ひょいと頭を入れることがあると思うか」

阿難は驚いて、「お釈迦さま、そんなことは、とても考えられません。

「絶対にないと言い切れるか」

「何億年掛ける何億年、何兆年掛ける何兆年の間には、ひょっと頭を入れることがあるかもしれませんが、無いと言ってもよいくらい難しいことです」

「ところが阿難よ、私たちが人間に生まれることは、この亀が、丸太ん棒の穴に首を入れることが有るよりも、難しいことなんだ。有り難いことなんだよ」と、釈迦は教えている。

おかげさま 野村克也『野村ノート』

夏がくると冬がいいという、冬になると夏がいいという。

太ると痩（や）せたいという、痩せると太りたいという。

忙しいと閑（ひま）になりたいという、閑になると忙しいほうが良いという。

自分に都合のいい人は善い人だと誉め、自分に都合が悪くなると悪い人だと貶す。

借りた傘も雨があがれば邪魔になる。金をもてば古びた女房が邪魔になる。世帯をもてば親さえも邪魔になる。

衣食住は昔に比べりゃ天国だが、上を見て不平不満に明け暮れ、隣を見ては愚痴ばかり。

どうして自分を見つめないか、静かに考えてみるがいい。

いったい自分とは何なのか。親のおかげ、先生のおかげ、世間様のおかげの塊（かたまり）が自分ではないのか。

つまらぬ自我妄執を捨てて、得手勝手を慎んだら世の中はきっと明るくなるだろう。

おれが、おれが、を捨てて、おかげさまで、おかげさまで、と暮らしたい。

人間は元来、「自分が、自分が、」という生き物です。でも世の中に「自分一人の頑張り」だけで達成できることなど何一つありません。自分を支え励ましてくれている陰（かげ）の部分を見ることが大切です。それを見ようとせず、感謝の気持ちがなければ、愚痴や不平不満、責任転嫁を生み出します。

「この世で最も不幸な人は、感謝の心のない人である」と言われます。何をしてもらっても当たり前で不平不満ばかりが出て、幸せを実感することができません。反対に、感謝の気持ちを心から「ありがとう」という言葉で表せば、相手も「喜んでもらえてよかった」と嬉しくなります。自分の幸せが他人の幸せになり、他人の幸せが自分の幸せになるのです。それが「ありがとう」「おかげさま」です。

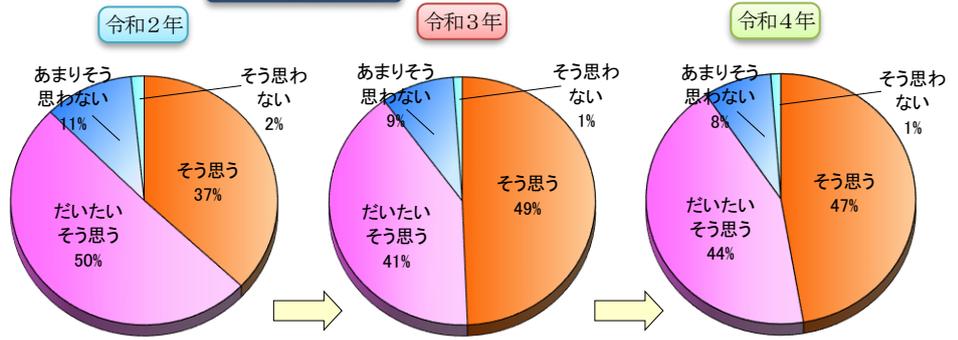
令和3年度 学校関係者評価

みんなの力が
学校を支え 学校を変える

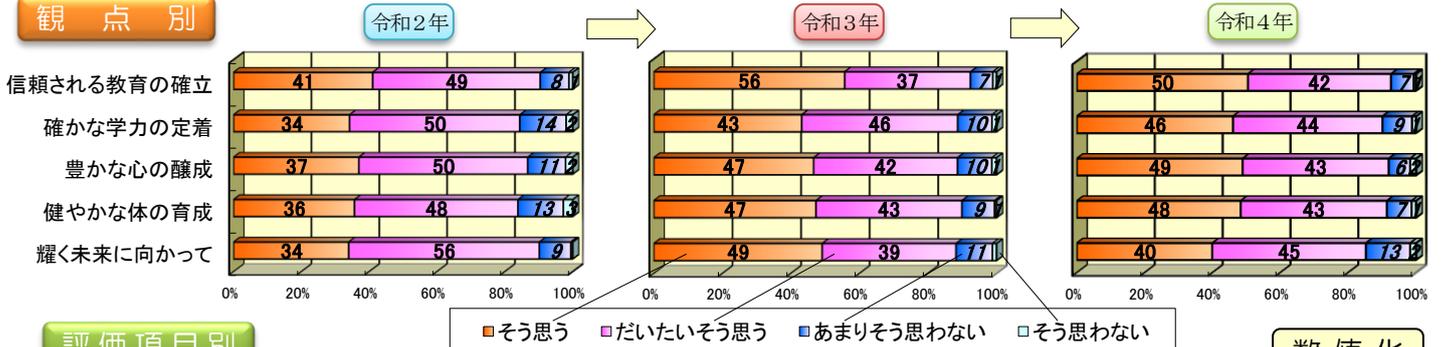
【保護者アンケート結果】

97%のご回答をいただき、感謝申し上げます。経年では、肯定的な評価が87%→90%→91%と概ね良好という結果です。しかしながら、「輝く未来に向かって」の観点では、否定的な評価が10%→12%→15%となり、目指している姿が分かりにくい面がありました。皆様のご意見を真摯に受け止め、詳細に分析し、学校経営の改善と教育の質の向上に努めてまいります。

総合評価



観点別



評価項目別

観点	No.	評価項目	令和2年				令和3年				令和4年				100点満点に換算	R2	R3	R4	差
			そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	そう思わない					
信頼される教育の確立	1	学校の組織力と学校運営	42	52	6	0	60	33	4	0	53	41	4	0	89.7	92.7	90.0	-2.7	
	2	安全管理 危機管理	50	44	3	3	62	32	4	0	52	42	3	0	86.7	87.9	87.4	-0.5	
	3	学校公開 情報発信	68	28	4	0	76	19	5	0	67	30	3	0	81.6	88.1	85.8	-2.3	
	4	カリキュラム マネジメント	34	59	6	0	44	43	9	0	41	43	10	0	75.8	80.4	84.5	4.1	
	5	学校・家庭・地域の連携協働	33	55	11	1	48	37	7	0	53	38	8	0	84.2	88.5	84.4	-4.1	
	6	共にある教育の実現	33	49	15	3	53	36	7	0	43	45	8	0	77.1	82.3	84.2	1.9	
	7	働き方改革の徹底	35	55	9	1	43	41	9	1	40	46	7	1	81.9	82.9	83.4	0.5	
	8	ワンチームでビジョンを共有	31	54	12	2	41	42	9	0	43	43	8	0	77.7	80.7	83.4	2.7	
確かな学力の定着	9	学習習慣・学習規律の定着	38	48	13	1	43	44	10	0	50	38	8	0	75.2	80.6	83.4	2.8	
	10	基礎・基本的な学力の定着	34	54	11	1	40	48	9	0	48	44	7	0	77.7	80.0	82.9	2.9	
	11	新たな価値を創造する力	44	46	9	1	48	44	4	0	35	47	13	0	77.7	80.0	82.9	2.9	
	12	外部人材 ICT 活用	27	50	21	3	36	45	13	1	45	43	9	0	73.2	78.7	82.9	4.2	
	13	ユニバーサル・デザイン	28	53	15	3	42	38	13	3	48	43	6	0	79.6	82.6	82.4	-0.2	
豊かな心の醸成	14	自己有用感の醸成	33	50	14	3	42	40	10	0	51	41	3	0	79.6	83.7	81.9	-1.8	
	15	認知機能・社会性の向上	47	44	8	1	49	39	8	0	48	43	3	0	76.8	81.4	81.5	0.1	
	16	内面に根ざした道徳性の涵養	34	52	10	3	47	37	10	0	46	41	8	0	75.0	84.6	81.3	-3.3	
	17	心の居場所づくり	34	52	10	3	47	37	10	0	46	41	8	0	-	87.4	81.1	-6.3	
健やかな体の育成	18	新しい生活様式の定着	36	58	6	0	45	44	7	0	46	45	6	0	71.8	77.3	81.1	3.8	
	19	体力・運動能力の向上	30	54	14	0	40	47	9	0	46	47	4	0	78.2	80.7	81.0	0.3	
	20	ストレスに対処できる力	38	37	19	1	38	37	19	1	36	40	17	0	78.2	80.7	81.0	1.2	
輝く未来に	21	健康経営 保健衛生	58	38	4	0	59	35	3	0	59	35	3	0	75.7	80.1	80.9	0.8	
	22	言語能力の向上	39	51	8	0	51	37	8	0	47	40	9	0	79.0	81.6	80.4	-1.2	
	23	情報活用能力の向上	60	32	3	0	60	32	3	0	45	40	10	0	80.7	84.2	76.8	-7.4	
	24	国際社会で活躍できる人材 特別支援教育の推進	28	57	14	1	37	43	14	1	30	48	15	0	-	76.5	76.1	-0.4	
	25	特別支援教育の推進	33	52	12	3	41	39	14	3	32	47	17	0	76.0	78.4	74.8	-3.6	

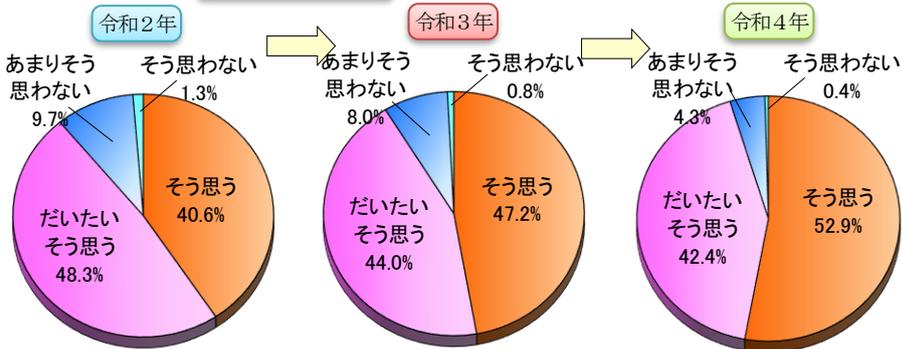
項目別では「自己有用感の醸成」や「ユニバーサルデザイン」などが向上した一方で、「情報活用能力」や「新たな価値を創造する力」など、今年度の重点ともいえる項目の評価が低下しており、大きな課題として浮き彫りになりました。

※ 各項目の評価を数値化（そう思う×7、だいたいそう思う×5、あまりそう思わない×3、そう思わない×1）その数値を100点満点に換算

【教職員アンケート結果】

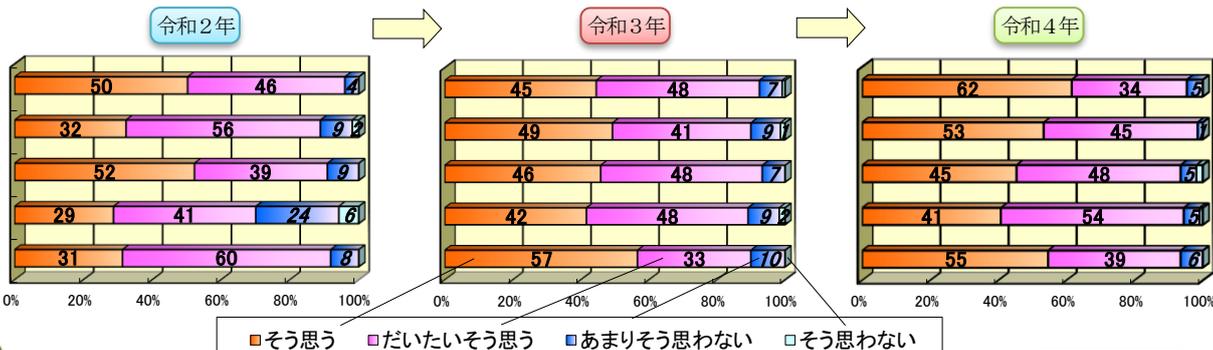
総合評価

肯定的な自己評価が 89%→91%→95%と毎年高まっている。特に「そう思う」の割合が+5%→+10%を大幅に高くなっており、教職員が学校の教育活動を計画的・重点的に改善してきた自負の表れと考える。一方で、保護者や児童の評価との不一致も見られ、その成果が伝わっていないと推察する。今後は、教育活動を充実させながら、より一層分かりやすい説明を心掛けていく必要がある。



観点別

- 信頼される教育の確立
- 確かな学力の定着
- 豊かな心の醸成
- 健やかな体の育成
- 輝く未来に向かって



評価項目別

観点	No.	評価項目
信頼される教育の確立	1	学校の組織力と学校運営
	2	安全管理 危機管理
	3	学校公開 情報発信
	4	カリキュラム マネジメント
	5	学校・家庭・地域の連携協働
	6	共にある教育の実現
	7	働き方改革の徹底
	8	ワンチームでビジョンを共有
確かな学力の定着	9	学習習慣・学習規律の定着
	10	基礎・基本的な学力の定着
	11	新たな価値を創造する力
	12	外部人材 ICT 活用
	13	ユニバーサル・デザイン
豊かな心の醸成	14	自己有用感の醸成
	15	認知機能・社会性の向上
	16	内面に根ざした道徳性の涵養
	17	心の居場所づくり
健やかな体の育成	18	新しい生活様式の定着
	19	体力・運動能力の向上
	20	ストレスに対処できる力
輝く未来に向かって	21	健康管理 保健衛生
	22	言語能力の向上
	23	情報活用能力の向上
	24	国際社会で活躍できる人材
	25	特別支援教育の推進



数値化

100 点満点に換算

評価項目	R2	R3	R3	差
学校公開/情報発信	98.7	92.4	94.7	2.3
特別支援教育の推進	85.0	88.6	93.7	5.1
学校の組織力と学校運営	87.0	86.7	93.7	7.0
安全管理/危機管理	88.3	86.7	91.5	4.8
外部人材/ICT 活用	72.7	88.6	89.4	0.8
情報活用能力の向上	-	92.4	88.4	-4.0
言語能力の向上	75.3	88.6	87.3	-1.3
ユニバーサル・デザイン	80.5	84.8	87.3	2.5
学習習慣・学習規律の定着	78.2	80.0	87.3	7.3
学校・家庭・地域の連携協働	85.7	78.1	87.3	9.2
新しい生活様式の定着	91.4	91.4	86.2	-5.2
基礎・基本的な学力の定着	71.4	82.9	86.2	3.3
健康管理/保健衛生	81.9	81.9	86.2	4.3
自己有用感の醸成	83.1	81.0	85.2	4.2
働き方改革の徹底	76.6	80.0	85.2	5.2
共にある教育の実現	85.7	77.1	85.2	8.1
ワンチームでビジョンを共有	81.8	74.3	83.1	8.8
心の居場所づくり	92.2	91.4	82	-9.4
カリキュラム・マネジメント	72.8	79.0	81.0	2.0
認知機能・社会性の向上	-	79.0	81.0	2.0
体力・運動能力の向上	79.0	79.0	81.0	2.0
新たな価値を創造する力	81.8	75.2	81.0	5.8
内面に根ざした道徳性の涵養	77.9	79	79.9	0.9
ストレスに対処できる力	-	66.7	72.5	5.8
国際社会で活躍できる人材	83.1	69.5	71.4	1.9

「連携協働」「共にある教育」など『信頼される教育の確立』が向上し、「情報活用能力」「言語能力」など『確かな学力の定着』の評価が高い。今年度の重点目標にしっかりと取り組んできたと言えるが、「道徳性」「体力」「ストレス」などの取組が喫緊の課題である。

※ 各項目の評価を数値化 (そう思う×7、だいたいそう思う×5、あまりそう思わない×3、そう思わない×1) その数値を100点満点に換算

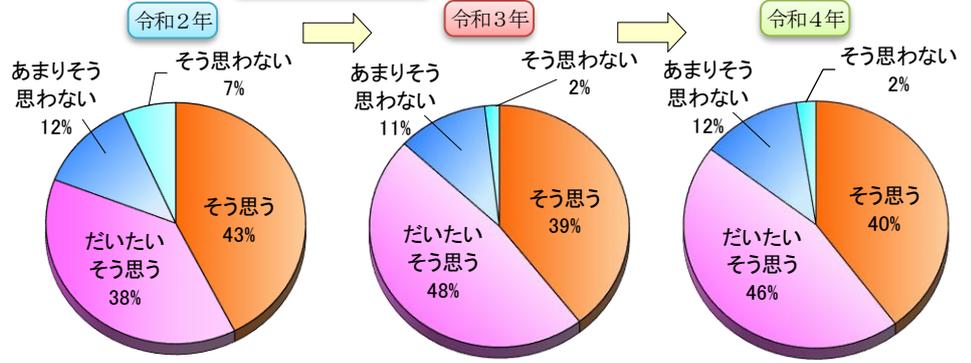
【児童アンケート】

総合評価

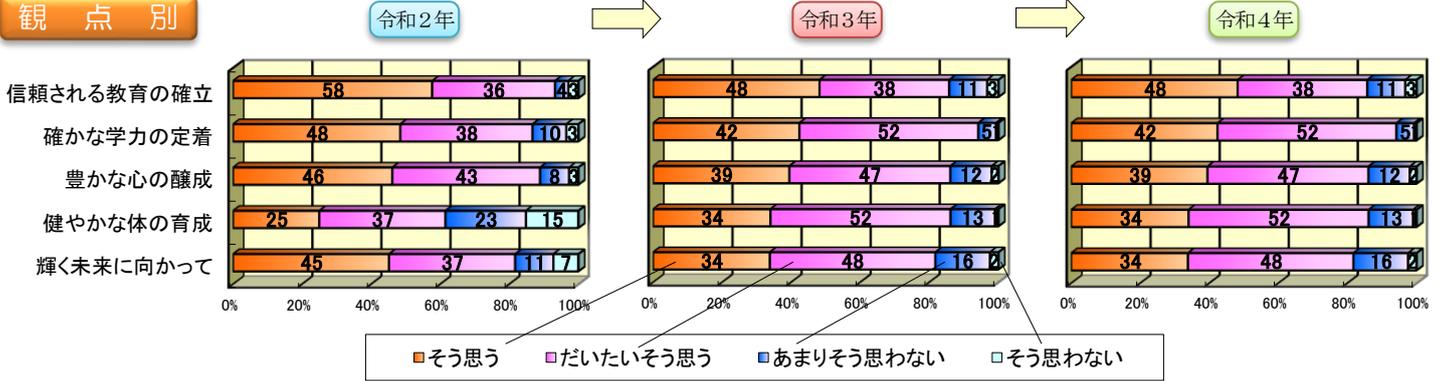
児童のアンケートは、自己評価に近い質問形式となっています。

全体的に肯定的な評価が86%（昨年度87%）と高いものの、項目別にみると、「あまりそう思わない」「そう思わない」と否定的な回答の割合が高いものもあります。

今後も、一人一人の児童に寄り添い、個に応じた指導を重んじて参ります。



観点別



評価項目別

評価項目	4	3	2	1	
信頼される教育	学校で落ち着いて安心して生活できていますか。	45	36	12	6
	楽しく学校生活をすごしていますか。	59	31	7	3
	困ったことがあったら、相談してみようという大人はいますか。	60	28	12	0
確かな学力の定着	授業中や家庭学習の中で、タブレットを使うのは勉強の役に立っていると思いますか。	45	47	7	1
	授業に、すすんで取り組んでいますか。	30	63	7	1
	学校の授業は分かりやすいですか。	40	56	4	0
	放課後、家などで、1日平均、何時間勉強していますか。	49	29	17	6
豊かな心の醸成	男女の性別に関係なく、クラスや学校の仲間とせつしていると思いますか。	36	52	12	1
	思いやりの心をもって行動していると思いますか。	26	58	14	2
	自分や友達を大切にしていると思いますか。	51	44	5	0
健やかな体の育成	学校で学んだ食事や栄養についての知しきを生活の中で生かしていますか。	22	53	19	6
	学校で、遊んだり体を動かしたりしていますか。	54	31	15	1
	学校で学んだ安全や健康について、生活の中で生かしていますか。	24	60	14	2
輝く未来に向かって	授業中、話し合う時や発表する時に、すすんで参加していますか。	24	52	23	1
	学校で学んだインターネットのルールなどを、生活の中で生かしていますか。	31	54	13	2
	これまでの生活を振り返り、より良くしようと思いますか。	44	45	9	2
	「自分の得意なもの何か」「自分に向いているのは何か」考えることがありますか。	37	37	18	7

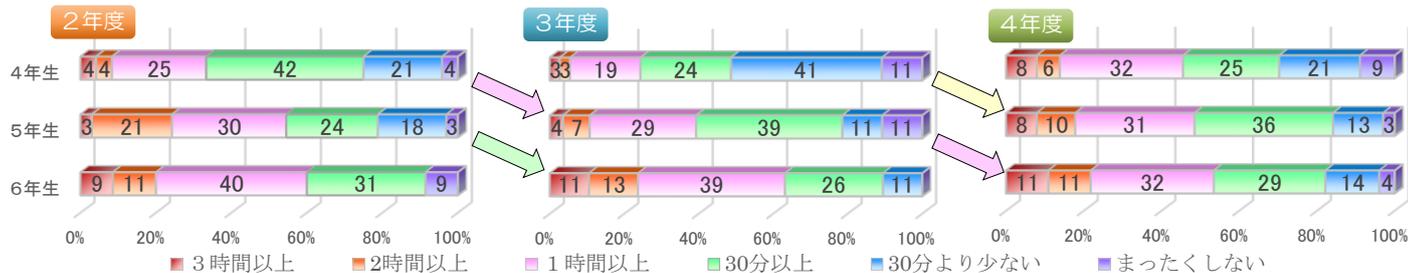
【児童アンケート】生活習慣・学習習慣に関して（校長だより12月号から再掲）

子供たちの健やかな成長には、適度な運動、バランスのよい食事、十分な休養・睡眠が大切です。しかしながら、今年度のアンケート結果を見ると、子供にとって必要不可欠な基本的な生活習慣が乱れやすくなっているようです。個人差が極めて大きいことも気掛かりです。この年末年始は、お子さんとゆっくり話をするなど、生活習慣・学習習慣を見直す絶好のチャンスです。とりわけ、**電子機器等から意図的に距離を置き**、テレビを見ない、スマホを操作しない日を設け、**家族の触れ合いや会話を増やしたり**、**読書や学習の時間に使ったり**してはいかがでしょうか。

学習時間

学校以外で、1日平均、何時間勉強していますか？

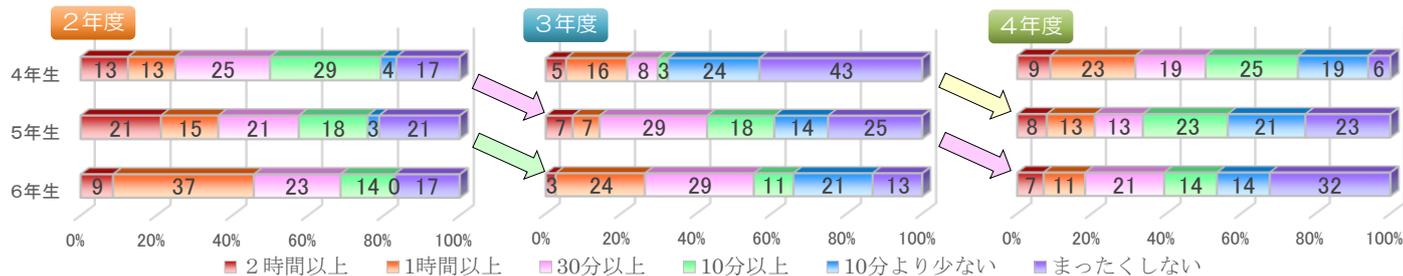
令和2・3年度は、「学年が上がるほど学習時間が伸びていた」が、令和4年度は、「**4・5年生の学習時間が顕著に伸びていることと、6年生の学習時間があまり伸びていないこと**と相まって、学年差が小さくなっている」ことが分かる。



読書時間

学校以外で、1日平均、何時間読書をしていますか？

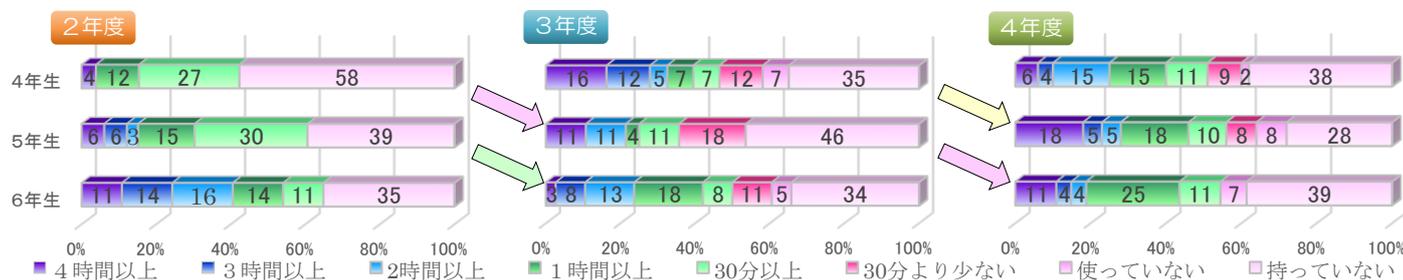
令和2・3年度は、「学年が上がるほど読書時間が伸びて」おり、特に令和3年度は、「学年が上がるほど不読の割合が小さくなっていた」が、令和4年度は、「学年が逆転し、**学年が上がるほど本を読まなくなっている**」ことが分かる。



電子機器利用

自分のスマートフォンやタブレットなどは、1日平均、何時間使いますか？

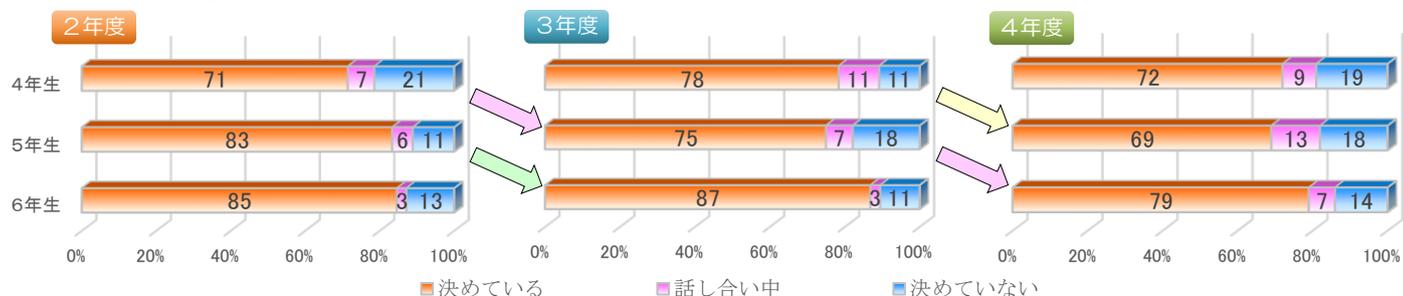
令和2年度は、「学年が上がるほど使用時間が著しく伸びていた」が、令和3・4年度になると、「**どの学年も使用時間が極めて長くなった**」ことが分かる。タブレットを学習に活用しているとも考えられるので、ネット依存とも一概には言えない。



SNSルール

インターネットを使うときは、家庭でルールを決めています

年度が上がるほど、「**ルールを決めていない家庭の割合が大き**」くなっており、「ルールに基づいてネットを安全に使う意識が緩んでいる」ことが分かる。子供たちを取り巻くネット環境が悪化している社会にあって憂慮すべき状況と言える。



自由記述欄にいただいた皆様の意見等と学校の考察を取りまとめました(抜粋)。文言は、意図が読み取れる範囲で簡略化させていただいています。なお、行事等毎回のアンケート結果は別途掲載済みです。

1 信頼される教育の確立

自由意見	
<p>○おかげさまで、入学以来、毎日、学校に楽しく通っています。中高学年のみなさんがやさしく接してくれているので安心してしています。</p> <p>○2学期より転入して参りましたが、こちらの教育委員会や富士見丘小学校は、保護者や児童への配慮、理解や信頼関係、情報交換を大切にしてくださっていると感じています。よろしく願い致します。</p> <p>○コロナ禍にも関わらず、校長先生の判断力と決断力、副校長先生の統率力、先生方の連帯感の強さのおかげで、とても充実した学校生活を毎日楽しく過ごすことができ、心から感謝しております。</p> <p>○校長先生のブログや先生方からの通信等で様子が分かるので、安心して学校へ通わせることができます。子供も先生や友達、授業で様々な刺激をもらい楽しそうにしています。ありがとうございます。</p> <p>○日本での学校生活は初めてでしたが、温かいサポートと、心ある担任のおかげで、娘は楽しい学校生活をスタートできました。富士見丘小の先生・スタッフの皆様深く感謝しています。行事も沢山あり、他の保護者のみなさんの様子も分かり、パワーをもらっています。</p> <p>○先生方とよい信頼関係が築けていると感じます。お陰様で子供も安心して学校生活が送れています。本当に有難うございます。</p> <p>○前の学校では親子同伴でないと安全を確保できないと言われていましたが、さくら学級のおかげで毎日楽しく通うことができ感謝しています。このような学校が市内にあったことが私たち家族の救いです。</p> <p>○さくら学級では、各種行事の際、既存の枠組みに捉われることなく、子供たちが前向きに取り組めるようなやり方をいつも創意工夫されていてとてもありがたく感動をもらっています。</p>	
自由意見	自己評価(回答)
<p>▽学年だよりなどHPでUPされている資料がケイタイでは開けないので、アプリを活用してほしい。</p> <p>▽息子は個別に声をかけてくれないと自分からは聞けず、フォローがないと分からないままでいくようで、親としてはかなり心配です。</p> <p>▽防犯面が心配です。特に不審者侵入時の対応等、しっかりお願い致します。門や教室に鍵を付けることはできないのでしょうか。</p> <p>▽長男(現中3)の頃に比べ、保護者が学校に出向く機会が減り、学校からの情報が減っていると危惧しております。親しみが持てません。</p> <p>▽働き方改革も先生の生活も大切だが、人間形成に大きく影響を与えるという部分も考えてもらいたい。先生が自分第一主義だと困る。</p>	<p>→PDFなので現状で閲覧できるはずですが、良い方法があれば改善します。</p> <p>→担任が個別に支援できる範囲と、その他の支援方法も相談させてください。</p> <p>→オートロック門や扉の設置はないため(市教委)、教室に簡易鍵を設置します。</p> <p>→コロナ禍においても可能性を常に模索して一層の改善に努めて参ります。</p> <p>→子供ファーストの理念で、働き方改革を一層推進し、教育の充実を図ります。</p>

2 確かな学力の定着

自由意見	
<p>○昨年から取り組んでいる短作文チャレンジや思索コンテストにより、学校全体の国語力がアップしたと感じています。</p> <p>○子供一人一人のペースに合わせて、学習や様々な取組に迎えるように学校が工夫してくださっています。子供たちの学習環境を守っていただき、ありがとうございます。</p> <p>○タブレットなどのICT機器を先進的に活用していて、学習がとても充実しているような気がします。これからも学力向上に力を入れてください。</p>	
自由意見	自己評価(回答)
<p>▽昨年度も記載したのですが、小学校を準会場として漢検や算検を受けられるようになるとすごく嬉しいです。</p> <p>▽講師の先生の指示が二転三転することがよくあり、子供たちが混乱しているようです。古い思想を持つ教師の改善を求めたい。</p> <p>▽クロムブックを自由に使えるようにしてほしい</p>	<p>→実施に向け、受験者(児童)と運営者(保護者)の希望調査をします。</p> <p>→本校の学校経営方針にある「教職員の在り方」を徹底して参ります。</p> <p>→学校の授業の教材・教具の一つとして意図的な使い方をしています。</p>

3 豊かな心の醸成

自由意見	
<p>○一人一人の子供の個性をよく見て下さっていて大変ありがたく思っています。様々な行事もコロナ禍の中も常に工夫して取り組みしていただき感謝しています。</p> <p>○先生が子供の悩み事に対して、いつも迅速に対応してくださっていて、本当にありがたく思います。子供も先生に対して信頼感を持っているように思います。</p> <p>○SOSカードの取組や校長先生による道徳の授業などから、子供たちを大切に下さっていることがよく分かります。お陰様で子どもは毎日楽しく学校に通っています。</p> <p>○海外より転入し、言葉や文化の違いにストレスかかるスタートでしたが、先生やカウンセラー、皆さまが親切で親子ともども救われています。こんな愛のある学校に出会えて本当に感謝しています。</p> <p>○前の学校より登校できる日も増え、困った時に相談というか、自分の気持ちも先生に伝えられるように少しずつ育ってきており、先生方のサポートのおかげだと感謝しております。</p>	
自由意見	自己評価(考察)
▽以前、子供が相談した時に、子供同士で話をさせ、解決させて終わりだった。担任だけでなく相談できる環境を整えてほしい。	→まずは担任が関わりますが、いつでも、誰にでも、ご相談ください。

4 健やかな体の育成

自由意見	
<p>○コロナ禍にも関わらず、体育の授業や休み時間の運動、遠足や移動教室など、心と体の育成に心を砕き取り組んでいただき感謝の気持ちでいっぱいです。大満足で卒業できます。</p> <p>○3年間にもわたり、コロナ感染症の拡大防止を徹底していただき、出席停止の厳格さなど不自由な面も否めませんが、おかげさまで学級閉鎖もなく、健康的な学校生活が継続できていると思います。</p>	
自由意見	自己評価(回答)
<p>▽持久走で休み時間をつぶされるのを子供が嫌がっています。体育の授業の中でやってほしいとのことです。</p> <p>▽入学してからずっとマスク生活です。体育の授業はマスクを取るなど、子供らしい小学校生活を送らせてあげたいです。</p> <p>▽放課後の学校を開放して頂きたいです。公園でのボール遊びができず、体を動かすことができず困っています。</p>	<p>→1月も縄跳びを実施します。皆様からも運動の大切さを呼び掛けてください。</p> <p>→状況に応じた市教委の適切な方針に基づき対応しています。</p> <p>→校庭開放は管理員がいないと実施できません。「うきうき」に参加ください。</p>

5 輝く未来に向かって

自由意見	
<p>○昭島市の研究指定校であると伺いました。ふじみ探究ノートなど、画期的な取組に感動しています。これからの困難な時代を生き抜く力を付けていていただきたいと願います。</p> <p>○「輝く未来に向かって」の方向性が分かりにくいと思いますが、自ら課題を解決していく力や創造力の大切さはまさに学校の方針のとおりだと感じています。これからもよろしく願い致します。</p>	
自由意見	自己評価(回答)
▽外国人との国際交流や時事問題等、自分の事、自分の国の事、世界の事について考える事を学校でも取り上げていただきたい。	→コロナ禍で制限があるものの、総合の時間を中心に取り上げて参ります。

6 その他、アンケートについてなど

自由意見	自己評価(回答)
<p>▽質問に答えるための情報が少なく、「分からない」という選択肢があった方がよい。</p> <p>▽アンケートの内容が難しすぎてよく分かりません。アンケートに答えられるような情報をください。</p>	→4択は、市全体の統一形式のため変更できません。教育活動全体を通して、直接・間接、様々な場面をご覧いただき、評価していただければ幸いです。

⇒ 2月10日(金)に学校評価委員会を開催し、上記のアンケート結果や学校の自己評価をもとに、成果と課題を整理し、改善の視点等を協議し、次年度の教育課程に反映するとともに、年度内には御報告申し上げます。

1月の生活目標
「チャイムをまもろう」

1月の保健目標
「早ね早起きをしましょう」
グッドモーニング 60分の推進

<1月の行事予定>

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
	今年もよろしくお願いいたします。 1月の避難訓練は、予告無しのため、記載しておりません。					1 元日 機械警備
2 機械警備	3 機械警備	4 学校閉庁日	5	6 冬季休業日(終)	7	8 新春駅伝競走大会
9 (祝)成人の日	10 特別時程 4時間 始業式	11 給食(始) 身体測定 委員会活動 定時退勤日	12 4時間授業	13 4時間授業	14	15 たこあげ大会
16 安全指導朝会 体カづくり週間(始)	17 大空学級指導(始)	18 特別時程 4時間 定時退勤日	19	20 体カづくり週間(終) 英語体験学習(6年) ふじみ寺子屋 市展覧会	21 市展覧会	22 市展覧会
23 校長講話 書き初め展(始)	24	25 クラブ活動 定時退勤日	26 社会科見学(4年)	27 ふじみ寺子屋	28 土曜授業 特時 4時間 学習発表会	29
30 生活指導講話	31	2/1 委員会活動 定時退勤日	2	3 書き初め展(終) ふじみ寺子屋	4	5

※ 新型コロナウイルス感染防止の観点から、予定が変更になる場合がございます。メールやホームページでお伝えしますので、ご確認よろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス・インフルエンザの予防をお願いします

新型コロナウイルスのまん延が懸念されます。季節的には、インフルエンザの流行期にもなります。これまで以上に手洗い・うがいをし、感染予防の徹底にご協力ください。また、週末を含めた毎朝の健康チェックも忘れずよろしくお願いいたします。

英語体験学習について

東京都教育委員会と株式会社TOKYO GLOBAL GATEWAYが提供する、新しいタイプの体験型英語学習施設が、お台場以外にも立川に開設されました。そこで、今年度から昭島市では、全小学6年生が市費で英語体験ができることになりました。日常から離れ、海外をイメージして作られた街並みでいつもと違う環境のなか、グローバルな世界を存分に体験できるそうです。

くわしくは、「TGG」で検索してみてください。